

# GQ

**Japan** 2001  
GENTLEMEN'S  
QUARTERLY  
**04**  
APRIL

No. 98  
690yen

特集  
**NEW YORK**

ようつて、  
フエチの  
世界へ

ロバート・デ・ニーロ

新・憂国呆談

田中康夫 VS 浅田彰

アール・デコの

ニューヨーク

ニューヨークで

狂気の買物

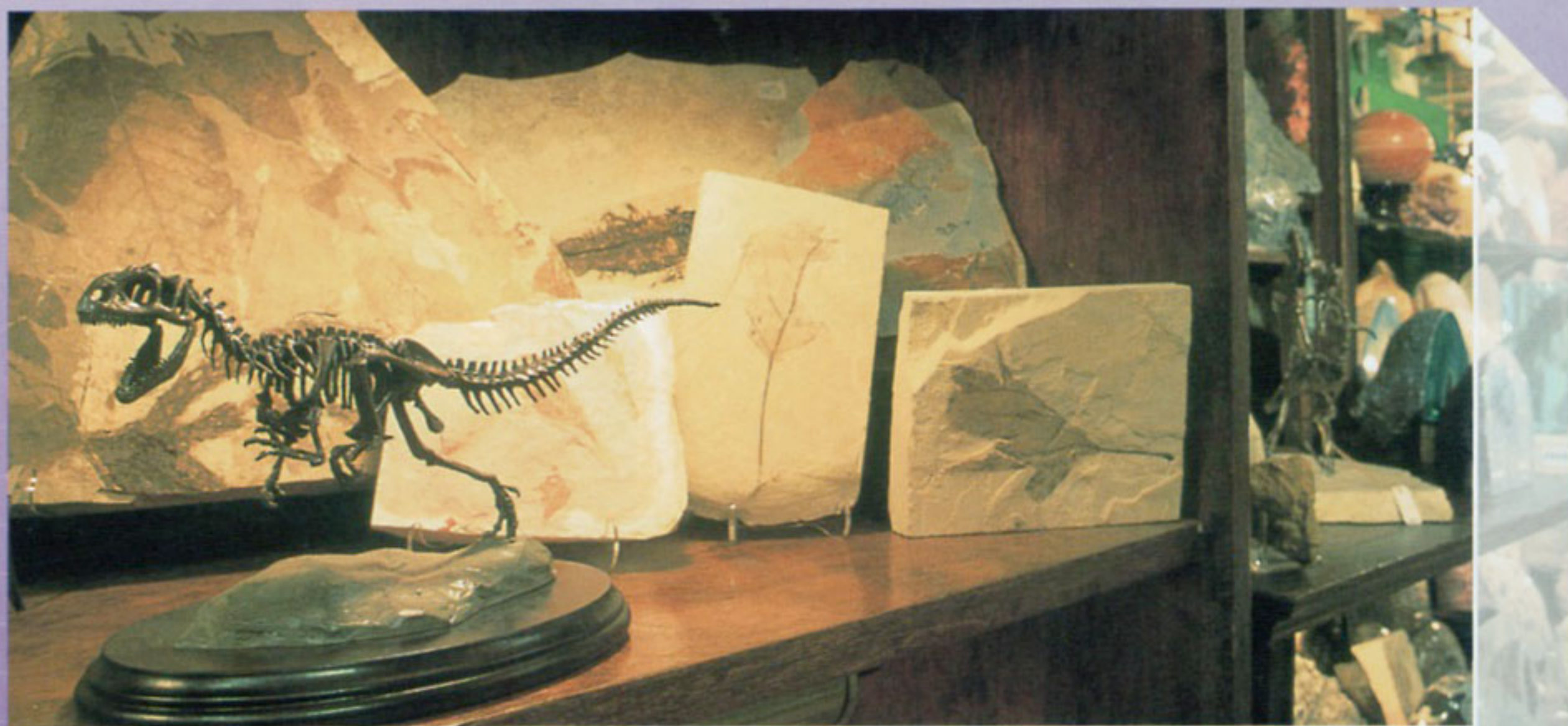
ニューヨークの達人

ウディ・アレン

## Quark International クォーク・インターナショナル

ここでは盗聴機発見装置やビデオ監視装置、極小の夜間監視カメラや高性能録音機、防弾アタッシェケースから催涙ガス発射の装甲車までを販売。CIAが使う道具をビジネスエグゼクティブが必要とする時代なのだ。また盗難防止や雇用管理のため監視カメラを設置したい会社オーナーや、誘拐の危険がある第三世界へ出張するビジネスマンが相談にやってくる。さらに目的と予算に合わせて個別にセキュリティシステムを組み立てコンサルタントする。訪れるにはアポイントが必要だが、入口の金属検知機を通してから店内を一周する間、どれだけ多くの監視カメラに監視されているかは想像できるはず！ Map⑬

537 3rd Ave. nr. 35th St.  
☎212-889-1978  
www.quarkfiles.com  
月・金：10AM - 6:30PM.  
土：12PM - 5PM. 日休



## MAXILLA & MANDIBLE, INC. マクシーラ&マンディブル

“上顎と下顎”という名前の奇妙な店が開いたのは1983年。ヒトから動物から爬虫類からあらゆる“本物の”骨を売っている、と一躍評判になったこの店に最初に注目したのはインテリア・デザイナーだった。当時流行のテックス・メックスやサンタフェ・スタイルのインテリアを構築するとき、美しく真っ白に薬品加工された動物の骨がたびたび引き合いに出された（ちなみにそれは“古代中国の秘密のテクニック”を使うのだそう）。自然史博物館の1ブロック北に位置するこの店はさながら骨のショールームだ。“蛇には骨があったのか！”と納得の標本も並ぶ。しかし店自体はマクシーラ&マンディブルの氷山の一角で、自社ラボラトリーには古生物学、昆虫学、人類学など自然史に関わる学問の専門家を携え、ここから思わず興奮の新種の化石が発見されたりする。最近、似たようなコンセプトの店が横行する中で、ここは真に自然史のプロと一般人を結ぶ触媒のような貴重な店なのだ。Map⑬

451 Columbus Avenue  
(between 81st and 82nd Streets)  
☎212-724-6173  
www.maxillaandmandible.com  
月・土：11AM - 7PM. 日：12PM - 6PM

